

叙勲・褒章

2022 春

不断の努力と 永年の功績が認められ

旭日小綬章（地方自治功勞）



佐藤 惠喜 さん
(迫町東表・71歳)

1980年迫町議会議員に当選して以来、登米市議會議員を含めた41年にわたり、地域発展に貢献。2013年には、市議會議長に就任し、議会の円滑な運営とその活性化に注力しました。豊富な経験と高い政治信念をもって地方自治の発展と住民福祉の向上に尽力しました。



旭日単光章（農業振興功勞）

2011年7月みやぎ登米農業協同組合代表理事組合長、18年県農業協同組合中央会副会長に就任し、農業の発展や産業振興に貢献しました。

20年に退任するまでの9年間、震災復興のための土壌除染や営農支援活動、輸出用米の取り組みなどによる後進の指導と育成に尽力しました。

榎原 勇 さん
(南方町苔野谷地上・73歳)

瑞宝双光章（消防功勞）



尾形 善英 さん
(迫町古宿・66歳)

1974年登米地区消防事務組合に入庁。2010年登米市消防署副署長、13年同署長、14年登米市消防本部消防隊長に就任し、消防防災行政の基礎確立、資質向上に貢献しました。16年に退職するまで、住民の生命、地域財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。



瑞宝単光章（消防功勞）

1980年津山町消防団に入団。2004年津山町消防団分団長、07年登米市消防団副団長に就任し、防火思想の普及、地域防災の確立に貢献しました。

20年に退団するまでの39年間、住民生命、地域の財産の保護、消防技術および地域防災力の向上に尽力しました。

佐々木 正志 さん
(津山町石貝・70歳)

瑞宝単光章（消防功勞）



千葉 正行 さん
(中田町巻・70歳)

1975年中田町消防団に入団。2007年登米市消防団分団長、11年同副団長に就任し、防火思想の普及啓蒙、地域防災の確立に貢献しました。

18年に退団するまでの42年間、住民生命、地域の財産の保護、消防技術および地域防災力の向上に尽力しました。

瑞宝単光章（消防功勞）



芳村 忠市 さん
(米山町追土地・71歳)

1970年米山町消防団に入団。2005年登米市米山町消防団分団長、07年登米市消防団分団長、13年同副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。

21年に退団するまでの50年間、住民生命、地域の財産の保護、消防技術および地域防災力の向上に尽力しました。

藍綬褒章



澤田 拓雄 さん
(迫町菱の倉・86歳)

1980年から農林業センサス調査員として従事。以来、2020年までの40年にわたり、積極的に統計調査へ協力し、農業の持続的な発展に貢献しました。

国勢調査や県農業基本調査、商業統計調査など計41回の調査に従事し、統計調査価値の向上と、統計の普及・発展に尽力しました。

人事 往来

令和4年定例会3月特別議案が3月25日に開かれ、教育委員会委員の任命について可決されました。

教育委員会委員



委員（再任）
佐竹 美香 さん
(米山町)



委員（再任）
須藤 勝子 さん
(登米町)

全共へ向け地区代表選抜 第15回市畜産共進会開催

市畜産共進会は5月20日、みやぎ登米農業協同組合南方農畜産物集出荷場で開催されました。

共進会は、地域の家畜改良意欲の高揚、飼養管理技術の向上を目的に毎年開催しています。今年も、第12回全共鹿児島大会の最終選考会を兼ねた県共進会への地区代表牛の選抜に延べ36頭が出品されました。また、特別区の出品候補に選ばれている登米総合産業高校の出品が行われました。



結果は次のとおり

【若雌の1】「えりな号／小野寺正人（迫町）、いわじ号／伊藤博幸（迫町）、ろおどすたあ号／猪又樹（東和町）【若雌の2】「みきお号／守屋和典（迫町）、まひる号／チバズファーム（迫町）、まりひるなみ号／高橋徹（南方町）【繁殖雌牛群】「ゆりひろ号／伊藤博幸（迫町）、ふく号／高橋亨（米山町）、さいぜんれつ号／小野寺正人（迫町）、かなのこ号／チバズファーム（迫町）【総合評価群（種牛）】「ひろいとなみ号／佐々木瑞生（豊里町）、みきお号／守屋和典（迫町）、ゆり2号／高崎大喜（米山町）、ひろさち号／カブキファーム（豊里町）、まひる号／チバズファーム（迫町）、まりひろなみ号／高橋徹（南方町）

参考出品【特別区】「さくらば23号／登米総合産業高校
※県共進会は無観客開催です
【問い合わせ】▼産業経済部農政課（畜産振興係）
☎0220(34)2713
▼県畜産協会
☎022(298)8473